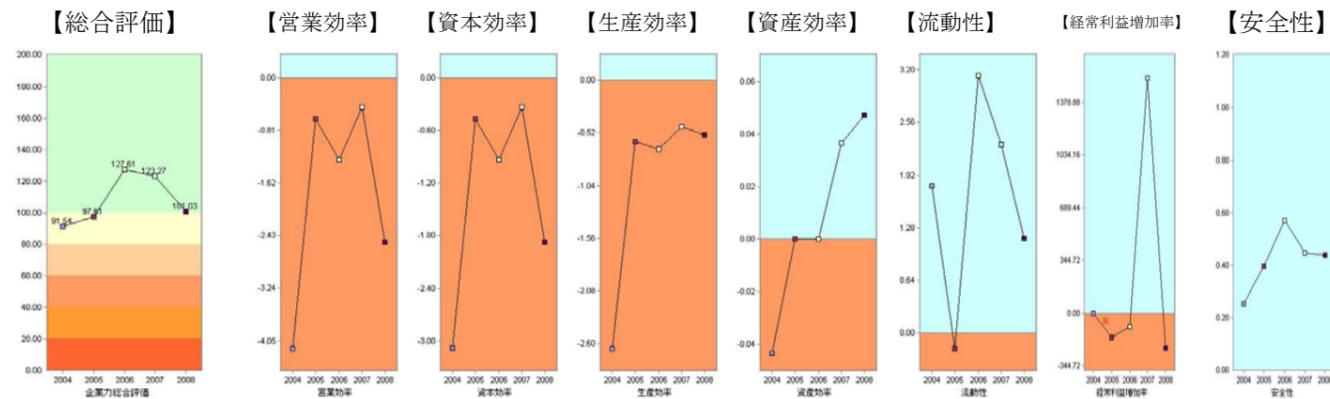


今回は、**㈱レナウン**の分析を見てみましょう。昭和 40 年代一世を風靡した CM ソング「レナウン娘」と「イエイエ」でなじみの、「ワンサカ娘」のプロモーションは、ポップなファッションブルさと女性性を全面的に押し出した内容でした。いまでも CD を求める人がいるくらいです。しかし、お気に入りブランドを思い浮かべると**㈱レナウン**の名前が出てこないことに気づきます。

㈱レナウンの総合評価、下位指標は次のとおりです。



総合評価はいたって低調です。2007 年 2008 年は改善していますが、増資による流動性改善といえます。この増資がなかった場合、総合評価は 80 から 100 までの黄信号領域に嵌っていると考えられます。業歴の長さによる過去の蓄積があり、安全性は青信号領域を維持しています。

「レナウン娘」で飛ぶ鳥を落とす勢いを得、海上輸送業や、化粧品、音響・光学機器等の製造・販売と拡大路線を走ってきました。

	2004 年 2 月	2005 年 2 月	2006 年 2 月	2007 年 2 月	2008 年 2 月
売上高合計	5,028,000,000	124,731,000,000	119,717,000,000	176,281,000,000	175,613,000,000
売上総利益	2,017,000,000	56,305,000,000	54,673,000,000	79,639,000,000	76,076,000,000
売上高総利益率	40.12	45.14	45.67	45.18	43.32
営業利益	△1,183,000,000	1,952,000,000	160,000,000	2,720,000,000	△2,142,000,000
売上高営業利益率	△23.53	1.56	0.13	1.54	△1.22
経常利益	△1,778,000,000	1,018,000,000	99,000,000	1,626,000,000	△2,121,000,000
売上高経常利益率	△35.36	0.82	0.08	0.92	△1.21
当期利益	△1,702,000,000	△955,000,000	3,018,000,000	△2,980,000,000	△8,086,000,000
売上高当期利益率	△33.85	△0.77	2.52	△1.69	△4.60

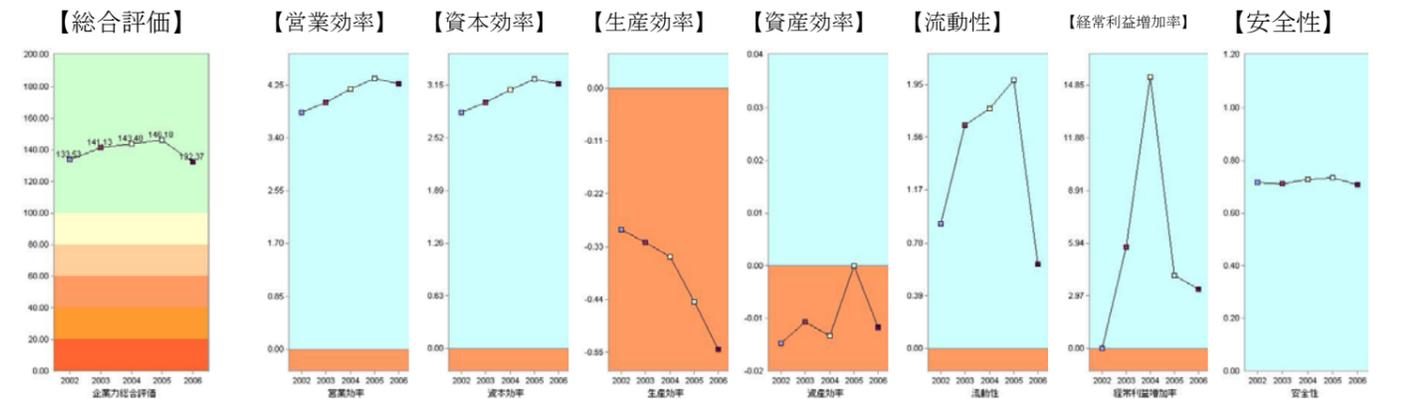
2004 年 2 月は決算月変更により事業期間 1 か月でのデータですので無視して下さい。

2008 年 2 月は特別損失に 4,617 百万円に構造改革費用を計上しています。これは構造改革に係る損失で、構造改革費用引当金繰入額 2,563 百万円、商品評価損 1,756 百万円、返品調整引当金繰入額 140 百万円、臨時償却 158 百万円計上しています。その他の減損損失 842 百万円は減損損失に含めて計上しています。

㈱レナウンの中村実社長は「広げすぎた戦略を見直し、戦力立て直し、キャッシュフローを意識した効率経営を目指す」とのメッセージを発信されています。その布石としての構造改革費用と考えられます。

今日の**㈱レナウン**の苦戦はヤング・キャリア女性のブランド、それを生み出す人材が育っていないことにあります。

ここで**㈱オンワード樫山**の分析を見てみましょう。2008 年は流動性悪化で総合評価が下落していますが、改善トレンドです。**㈱オンワード樫山**と言えば、組曲、23 区、自由区など、キャリアに絶大な支持を集めたブランドが 1 つの百貨店にいくつも入っています。

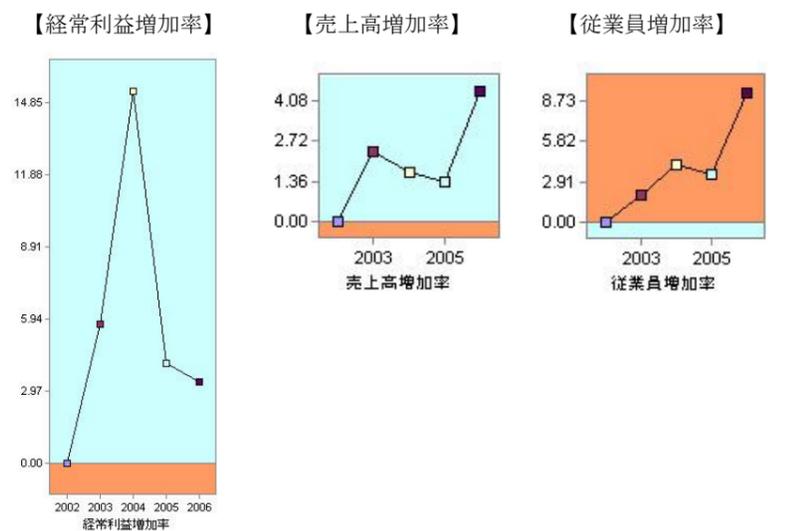


経常利益増加率と売上高増加率を比べて下さい。2006 年を除き経常利益増加率>売上高増加率です。

生産効率と従業員増加率を見て下さい。次の成長の為に従業員を増加させています。次の成長の為に布石を好業績期に行っているのです。

まとめ

仕事をして経済力のある女性は衣料品にもお金を掛けます。それは今の日本の潮流でもあります。風を読み、数字を元に経営することが大切です。



お問い合わせ先 SPLENDID21 に関するお問合せは下記までお願いいたします。

〒840-0015 佐賀県佐賀市木原 2-6-5 税理士法人 諸井会計
tel 0952-23-5106 fax 0952-22-2888 ① info@moroi.co.jp URL <http://www.moroi.co.jp>